



# 2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL  
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



## 戦況用紙

開催日	2019年 12月 8日 日曜日	試合コード	#72
開催地 (都道府県名)	熊本県	会場名	熊本県立総合体育館

結果	A	スコア				B
	セネガル  SEN	28	前半	23	DRコンゴ  COD	16 — 9
後半			12 — 14			
第一延長前半			—			
第一延長後半			—			
第二延長前半			—			
第二延長後半			—			
7mc			—			
—			—			
—			—			
—			—			

戦況	見出し	アフリカ勢同士の戦い。追い上げを振り切ってセネガルが勝利。
	前半	CODのスローオフで開始。SENは、CODのLBN○9への高い位置で対応する変則5-1DFをとる。先制したのは、COD左サイドシュート。しかし、SENもすぐに取りかえず。SENはN○5の3連続得点で波に乗り、12分8-5とし、試合の主導権を握る。ここで悪い流れを断ち切りたいCODはタイムアウトを申請。しかし直後に2連取され、さらに点差を広げられてしまう。しかし、CODも引き離されまいとN○9のブレイクスルーなどで食い下がる。SENはN○45の体格を活かしたポストシュートで追加点をあげていく。26分SENは6点リードの場面で、タイムアウトをとって戦術の確認を行う。CODはN○5の跳躍力を活かしたロングシュートで得点を狙っていくが、SENのGKに阻まれ得点をあげることができない。SENはN○19が角度のない左サイドから絶妙なシュートで得点し、さらに点差を広げ7点差で前半を終了した。
後半	後半もSENの優勢は変わらない。SENはGKN○21がナイスセーブを連発し、CODの追従を許さない。5分SENN○14のロングシュートが決まりついに点差は10点となる。しかし、CODも同じアフリカ勢に負けじと闘志むき出しのプレーで奮闘する。8分CODN○9のロングシュートが決まり、ここからCODの凄まじい反撃が始まる。速攻やN○11のフェイントからのシュートでジワジワと追い上げる。流れに乗ったCODは19分ついに19-22と3点差まで追い上げる。SENはミスでなかなか得点できない。22分CODN○9の高さのあるロングシュートが決まり、2点差と迫ったところでSENはたまたまタイムアウトを申請。SENはポストやサイドから得点し引き離しにかかるが、CODもサイドシュートなどで必死に追いつがる。しかし残り2分からSENが3連続得点を決め試合は23-28でSENの勝利で決着した。	



戦況作成者	岩永 孝博
-------	-------